

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 5年 3月24日

事業所名 こどもプラス吉野ヶ里教室

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	3	1	利用児童の人数、学年、遊びの種類によっては狭く感じることもあり、広く使う遊びは時間決めて遊ぶように声掛け手をしています。
	2	職員の配置数は適切であるか	0	3	3	イベント等のない日は問題ないが、外出や調理レク等の際は職員がもう少しいたらと感じることがあるので、なるべく不足しないように工夫しています。
	3	事業所の設備等について、安全を配慮した措置・バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	4	0	段差などのないフラットの教室になっており、フロアにはマットを敷いています。安全面に関してはテーブルや棚の角にはカバーなどを付けるようにします。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	2	0	その日の事を振り返る時間を設け、職員間での対処方法・目標を確認を行っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1	0	毎年アンケートを実施し、結果を把握したうえで職員で話し合いを行っています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	1	0	ホームページに掲載しております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	3	1	現在は実施できていません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	1	0	本部からの運動研修や教室での虐待研修などを定期的に行い、職員が参加できるように調整しながら行っています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	契約時と年に1回アセスメントを作成し、その時の保護者のニーズや子供の状況について知る機会を作っています。職員間でも話し合い計画書の作成に活かしています。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	2	0	標準化されたアセスメントツールを使用しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	3	0	個々の活動を考慮して、職員で話し合い作成しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0	運動プログラムに限らず、職員間で話し合いを行い固定化しないよう作成しています。
適切	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	1	0	平日は難し時も多いが、休日や長期休暇の際は1日のスケジュールを細やかに設定しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1	0	基本的には集団での活動が多いですが、状況に応じて個別での対応ができるようにしています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	2	1	その日の支援に限らず、送迎時のことから話し合う時間を作っています。保護者様から頂いた情報も共有しています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
切 な 支 援 の 提 供	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	0	5	1	支援後は送迎の関係でその日のうちにできない事も多いが、連絡等をノートに書いたり、翌日時間を作るようにしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	1	0	支援内容を記録し、いつでも見返すことができるようにしています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1	0	職員全員でモニタリングを行うようにしています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	4	2	0	運土のプログラムだけでなく、学習面なども都度支援しています。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0	児童発達支援管理責任者が参加しています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	1	0	その日の状況や行動など送迎時に伺うようにしています。また保護者から毎月のカレンダーに下校時間を記入いただいています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	4	0	現在は必要としている児童はいないが、今後対応できるように体制を整えたいと思います。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	4	2	就学前の情報の共有がうまくできていないので今後改善していきます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	4	2	移行支援会議が行えていないことが多く、参加できていません。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	0	5	1	研修への参加は出来ていませんが、連携し情報の共有はできています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	4	2	コロナ禍で関わるを持つことが難しい状態ではあるが、地域のイベントは公園等に行き、交流できる環境を作っています。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0	5	1	コロナ禍のため現在は参加できていません。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	送迎スタッフを固定せずいろいろな意見が聞けるようにしています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	4	1	事業所内で行った支援については共有し、成功したものは支援の統一を図っています。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	1	0	契約時に説明を行っています。また、代理受領書をお渡しする際にも説明しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	送迎時等に話しやすい環境を作っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	2	4	コロナ禍により控えていますが、要望に応じて検討していきたいと思っています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	苦情があった際には記録を残し、迅速に対応するよう心掛けています。また職員全員に周知し改善に繋げています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	毎月イベント内容を記載してお便りを作成し、配布しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	鍵付き書庫にて保管し、個人情報がかかれてものはすべてシュレッダーにかけています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	児童の特性に合わせた話し方、伝え方を心がけています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	2	4	地域のイベントには参加しています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	0	教室内に掲示しいつでも見れるようにしています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	避難訓練のほか、防災センターなどにも出向き、実際に体験し災害についての訓練を行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	1	0	年に数回、虐待研修を実施し、講師を招いての研修も行っています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	1	4	1	他害が多い児童に対しては、計画書に記載し保護者の了承を得て対応しています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	5	0	現在は対象児童はいませんが、必要に応じて対応できるようにしています。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0	記録を残して職員間で対応について考え話し合っています。	